

情報公開文書書式

研究課題名	日本における急性心筋梗塞患者の治療および予後の実態調査（JAMIR前向き研究）
所属（診療科等）	長崎みなとメディカルセンター 心臓血管内科
研究責任者（職名）	武野 正義（主任診療部長）
研究期間	2016年1月4日 ～ 2023年12月31日
研究目的と意義	急性心筋梗塞患者の虚血イベントおよび出血イベントを記述し、イベントに関わる抗血小板療法の種類とイベントの関係を検討して、急性心筋梗塞診療の今後の診療の改善に役立てる。
研究内容	●対象となる患者さん 2015年11月1日～2017年5月31日の間に急性心筋梗塞症で当院に入院された患者さん
	●利用する情報 診断名、年齢、性別、身長、体重、血液検査、画像検査、心電図検査、内服薬、冠動脈治療の有無/方法、予後
	●研究方法 上記の情報をカルテより収集し、個人が特定できないように匿名化を行ったのち、本研究のデータセンターに集約されます。 ※データセンターは、公益法人 循環器病研究振興財団が業務委託するクインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社に設置されます。
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町6番39号 電話：095（822）3251（内線4122） 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）

情報公開文書書式

研究課題名	新規我が国における心臓植込み型デバイス治療の登録調査 —New Japan Cardiac Device Treatment Registry(New JCDTR)—
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 心臓血管内科
研究責任者(職名)	布廣 龍也(診療部長)
研究期間	2020年9月16日 ~ 2023年 3月 31日
研究目的と意義	日本では心臓植込み型デバイスの植込みの適応に関しては、従来おもに海外のデータを利用して決定しており、日本人を対象としたデータは限られている。そこで、日本人に即した心臓植込み型デバイスの適応を考慮する為、まずは心臓植込み型デバイスを植込まれた日本人の患者さんの経過観察を行い、その観察をもとに日本人に適した心臓植込み型デバイス植込み基準の適性を検討する。
研究内容	●対象となる患者さん 倫理委員会承認日～2023年3月31日の間に当院にて心臓植込み型デバイス(ICD, CRT-P, CRT-D, S-ICD)を植込み治療が行われた患者さん
	●利用する情報 【植え込み時】 [基礎項目] 性別、年齢、植込の種類、植込み術者、植込み目的、1次予防時の対象不整脈、植込み適応、植込みデバイス種類、植込み時のモード、除細動テストの有無、植込み時の合併症、併用薬剤(抗不整脈薬、心血管作動薬、抗凝固療法)、着衣型除細動器(WCD)使用の有無、腎臓透析の有無 等 [患者背景情報] 身長、体重、基礎心疾患、冠動脈疾患の有無、冠動脈造影、植込み時までの血行再建術の既往、心房細動・粗動の有無、心疾患以外の疾患、NYHA分類、左室機能、植込み時の胸部X線・心電図、非持続性心室頻拍の有無、VT NSVTに対する治療の既往、Dyssynchrony、加算平均心電図、TWA、電気生理学的検査、Holter心電図、血液生化学結果 等 【経過観察】 イベントの有無(VT/VFの発生、不適切作動、死亡、心不全のための入院、デバイスに関する合併症、デバイス関連の再手術)、臨床背景のイベント(非持続性心室頻拍、カテーテルアブレーション、血行再建術の有無)、経過観察不能と判定した日 等
	●研究方法 上記の情報をカルテより収集し、1年毎にデータベースに登録する。植込み時の臨床背景とその後の予後等を比較することにより、デバイスの植込み適応が適切であったかどうかを判断する。
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町6番39号 電話：095(822)3251 (内線4122) 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)

情報公開文書書式

研究課題名	レセプトおよびDPCデータを用いた循環器疾患における医療の質に関する研究
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 心臓血管内科
研究責任者(職名)	武野 正義 (主任診療部長)
研究期間	2020年12月22日 ~ 2030年 3月 31日
研究目的と意義	全国の循環器疾患の診療実態を記述した統計はなく、その診療実態は不明な点が多い。諸外国では定期的にデータを取得し、モニタリングを行うことで診療の質を向上させようとする試みがあるが、日本にはまだそのようなデータベースは存在しない。JROAD (循環器疾患診療実態調査) 協力施設よりDPC情報を収集し、JROADのデータと連結させ、大規模データベースを構築し、プロセス及びアウトカム指標による医療の質評価を実施することを目的とする。
研究内容	●対象となる患者さん
	2012年4月1日から2025年3月31日に、循環器疾患診療実態調査の対象施設に循環器疾患で入院されたすべての患者さん
	●利用する情報
	性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらのICD-10コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用情報
●研究方法	JROAD (循環器疾患診療実態調査) インフォメーション画面にアクセスし本調査用に作成された形式チェックソフトをダウンロードする。このソフト (ソフトはオフラインで使用) に厚労省提出用の匿名化されたDPCデータファイルを通すことで、ファイル間の整合等のチェックおよび本調査に関連のある疾患に該当する症例の抽出を行い、提出用のデータファイルが暗号化された形式で自動作成される (ファイルは開くことは出来ない)。自動作成された提出用のデータファイルをCD-R等の電子記憶媒体に保存した後にレターパック等の追跡可能な配送方法にて国立循環器病研究センター OIC循環器病統合情報センター内のJROAD事務局へ郵送する。
問い合わせ先	所属 : 長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所 : 長崎市新地町6番39号 電話 : 095 (822) 3251 (内線4122) 受付時間 : 月~金 9:00~17:00 (祝・祭日を除く)